

～恩納村奨学基金へのご寄附～

恩納村字安富祖1242番地
松崎 賀充 様 100,000円 (平成27年11月19日)

～育英事業の趣旨を御理解くださりまして誠に有り難うございました。



第2回 恩納村老人クラブ連合会 語やびら島くとうば大会

11 月20日、恩納村コミュニティセンターにおいて「語やびら島くとうば大会」が開催されました。発表者は子供のころの思い出話や地域の言葉の違いなどを発表し会場をわかせました。

県内各地域において世代を超えて受け継がれてきた「しまくとうば」は、大切な言葉であるとともに、各地域の特有の言葉があります。しかし、一方では生活の中から「しまくとうば」が消えつつある実情もあります。そのような中で村内各地域の言葉に対する関心を高め、その価値を見直す機会を提供し、地域文化継承発展に寄与することを目的とし開催されました。



農家さんのなかゆくい

11 月26日、恩納村ふれあい体験学習センター（ゆうなホール）において「農家さんのなかゆくい」（感謝の集い）が開催され多くの生産者・関係者が出席しました。

感謝の集いで株式会社 ONNA 当山憲一社長は「おんなの駅なかゆくい市場は、昨年10年の節目の年を迎え、お陰様で年間入客数が100万人を超えました。これも偏りに取引農家様、地域の皆様のおかげだと、心より感謝申し上げます。」と話しました。

集いは第一部に年間運営実績報告や表彰式が行われ、第二部では大道芸ショーや市場スタッフによる余興などがあり、大いに盛り上がりました。



仲泊ヤンキース ブロック大会優勝 県大会3連続出場決める!!

11 月1日・15日・21日の3日間で開催された少年野球の第68回北部支部南ブロック大会の準決勝・決勝が21日宜野座村総合グラウンドで開催されました。

決勝戦は、準決勝を4対3で金武イーグルスを下し県大会出場を決めた仲泊ヤンキースと伊芸ドラゴンズ（金武）との対戦となりました。

仲泊は1回に3点を許し追う展開となりましたがピッチャーの宮城君がその後追加点を許さず、一方仲泊の打線は4回に2点、また6回に2点を追加し4対3で見事逆転で本大会13年ぶり2回目の優勝に輝きました。



仲泊ヤンキースは、第66回・第67回の同大会では準優勝で県大会に出場しており、今回は優勝で3大会連続の県大会出場の栄冠を勝ち取りました。

決勝戦では、仲泊の父母や関係者の他、村内の少年野球チームのメンバーも恩納村から出場するチームの優勝を一緒になって応援し、優勝が決まった瞬間は父母らから勝利を喜ぶ大きな歓声が上がりました。

なお、大会個人賞に仲泊ヤンキースから、殊勲賞に宮城彰也君、打撃賞に長浜廉君が輝きました。

飲酒運転根絶アドバイザー委嘱状交付式

飲 酒運転の根絶を願って11月19日、恩納村役場内にて、各字区長に対し飲酒運転根絶アドバイザーの委嘱状交付式が行われました。

これは石川警察署管内において「飲酒運転しない、させない、許さない」社会づくりを目指すため、各自治会での活動の際に情報を地域住民に伝達し、交通事故や飲酒運転を未然に防止することを目的に、飲酒運転根絶アドバイザーを設置しました。

前泊石川警察署長は「県内・石川署管内を取り巻く交通事故および飲酒運転を根絶するため各自治会を代表する区長さんにご協力を頂き、警察署と各自治会による安心安全な地域づくりを目指していきたい」と話し、外間副村長は「事故のない村は村民の願い。今回の委嘱状交付式をきっかけに飲酒運転根絶にご尽力頂けるようご協力よろしくお願いします」と話しました。

委嘱状は各自治会を代表し仲村恩納村区長会長に前泊石川警察署長・儀武交通安全協会会長から交付されました。



左から儀武会長、前泊署長、仲村会長